

2021年1月

新年のご挨拶を申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。今年は丑(牛)年ということで、呑牛之氣(どんぎゅうのき)という気持ちでいます。

2021年1月現在、全国で新型コロナの流行に歯止めがかからず、1月7日に二度目となる緊急事態宣言が出されました。愛知県も1月7日(21時)に431人の感染者との報道がされています。本日、岐阜県で1日当たりの感染者数が6日の102人を上回り、過去最多の105人と報道されています。岐阜県は、独自の非常事態宣言を発表し、県民に対して不要不急の外出の自粛などを呼びかけています。この状況から考えると、かつてないほど無症候性感染者は増えていると考えられます。


愛知県の大村秀章知事は、新型コロナウイルスの感染拡大を受け、酒類を提供する飲食店への営業時間短縮要請を12月18日から県全域に拡大すると発表しています。期間は当初2021年1月11日まで(現在、延長の予定)で、大村知事は「年末年始を挟んで一気に感染拡大を防ぎたい」と理解を求めています。では、飲食店の営業時間短縮だけで感染者は減るのでしょうか？

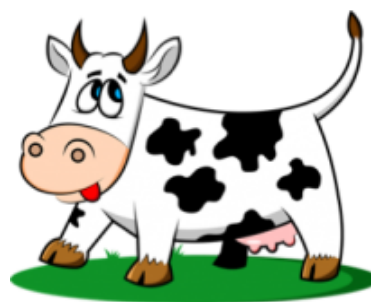
感染が起こるのは、(1)屋内で、(2)マスクを外した状態で、(3)近い距離で、(4)飛沫が飛ぶ会話をする事だと明らかになっています。実際に、感染が起きているのは多くが会食の場であり、「感染経路不明」でも、詳細に確認すると「発症の5日くらい前に会食をした」という方が多いそうです。このことから、時短要請は意味がある(期待できる)と思います。しかし、現在医療現場で問題になっているのは年末年始での「ホームパーティー」「親戚の集まり」の飲食クラスターであり、飲食店以外での会食の機会についても自粛を強く促す必要があります。一緒に住んでいる家族以外の人との会食は人数が何人であろうと控えることが必要です。

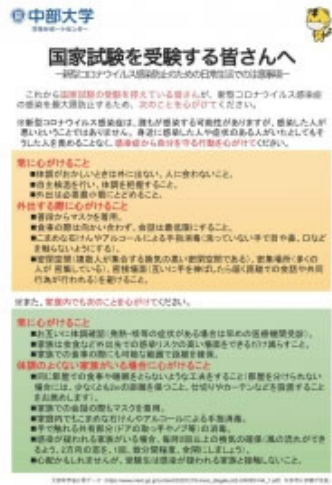
1月11日は成人の日です。中部大学では、例年1月に“成人を祝う会”を開催していますが、今年はコロナ禍を意識して、学長メッセージをWebで配信するに留めました(https://www3.chubu.ac.jp/student_life/activities/coming_of_age_ceremony/2021/)。東京都の新型コロナ患者の年代別の推移(第27回東京都新型コロナウイルス感染症モニタリング会議資料)によると、現在、感染者のうち最も多いのは20代です。先にも述べましたが、無症候性感染者が増えていると考えられます。症状がない感染者が、成人式後に集まって会食することでクラスターが発生するリスクは非常に高いと思います。

中部大学には成人を迎える学生が2,471人います。この2,471人の皆さんが、本日ここに成人を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。遠隔と対面の複合形式で授業を行っている時に“成人を祝う会”を開催し、友人と会えばお話ししたくなると思います。ですから、Web配信になったのです。同じように、成人式で同級生が久々に集まれば、同窓会をしたくなりますし、成人したのであればお酒も飲みたくなると思います。でも、現時点での流行状況を鑑みると、感染拡大を防ぐ考え方しか考慮せずに申し訳ありませんが、成人式を延期または中止すべきだと考えます。名古屋市のある区では成人式を開催する予定と聞きました。個人的な思いですが、名古屋市の医療従事者の皆さんのことを思うと残念な気持ちになります。中部大学のある春日井市は、成人式を延期しています(<https://www.city.kasugai.lg.jp/shimin/bunka/syogai/1023544.html>)。

一生に一度のことなので、“残念ですが・・・”では到底足りないと思います。ただ、これから皆さんが歩いていく道は、大きな壁に直面したり、挫折を経験したりと、平坦な道のりではないと思います。けれども、それを乗り越えていく皆さんは、この新型コロナウイルスに苦しんだ経験で、必ず乗り越えられると思います。未来を切り開き、力強く飛躍することを願っています。

生命健康科学部と応用生物学部(食品栄養科学科)の4年生で国家試験を受験する学生はこれからが本番です。これまで以上の感染予防対策が大事になります。家庭内での「心掛け」として、「家族は会食など外出先での感染リスクの高い場面をできるだけ減らす」「食事の際、可能な範囲で距離を確保」などを意識してください。体調不良の家族がいる場合の注意としては、「同じ部屋で食事や睡眠をとらないよう工夫」「家族での会話でもマスクを」「こまめな手指消毒」です。文部科学省公開データを参考に伊藤が改変しました。よかったら、[参考](#)(PDF形式:約169KB)  にしてください。





新型コロナウイルス感染症に対しては、基本的な感染対策を遵守するようにしてください。この感染症は人から人へとうつります。自分自身の感染対策しかありません。

学生サポートセンター長 伊藤守弘

(PDF形式: 約169KB)